



「Nissan GT-R50 by Italdesign」の正式受注を開始 - 市販モデルの画像も公開 -

2018年12月7日

日産自動車株式会社(本社:神奈川県横浜市西区、社長:西川 廣人)は7日、「Nissan GT-R50 by Italdesign」の市販モデルのデザインを公開し、あわせて50台限定で正式に受注を開始したことを発表しました。



エクステリアデザインは、本年7月に英国で開催されたグッドウッド・フェスティバル・オブ・スピードで初公開したプロトタイプモデルを踏襲しており、価格は99万ユーロ(税抜き、オプション含まず)からとなります。

「Nissan GT-R50 by Italdesign」は、GT-Rとイタルデザインがそれぞれ2019年、2018年に生誕50周年を迎えることを記念し、最新の「GT-R NISMO」をベースに共同開発しました。プロトタイプモデルのボディカラーは特別なグレイ塗装仕上げにゴールドがアクセントになっていますが、限定生産モデルではお客様が好きなボディカラーの組み合わせを指定し、あわせてインテリアカラーも選択することができます。

「Nissan GT-R50 by Italdesign」のプロトタイプモデルは、グッドウッド・フェスティバル・オブ・スピード以降、ベルギーのスパ・フランコルシャン・サーキットや米国のロレックス・モンレー・モータースポーツ・リユニオンにて披露され、銀座にある「NISSAN CROSSING」にも展示されました。そして、本日より、12月7日からは日産グローバル本社ギャラリーに展示されます。

「世界中の日産ファン、そして「Nissan GT-R50 by Italdesign」に関心があるお客さまからの反応は予想を大幅に上回るものでした。GT-Rとイタルデザインの50周年を記念するこの50台は、今後長きにわたって、日産が誇る高度なエンジニアリングとスポーツカーの伝統への讃辞を体現した車になるでしょう」と日産でスポーツカーのプログラム・ダイレクターを務めるボブ・レイシュリーは語りました。

「Nissan GT-R50 by Italdesign」にご興味があるお客さまは、ウェブサイト「www.GT-R50.nissan」にアクセスし、イタルデザインへご相談ください。テラーメイドの「Nissan GT-R50 by Italdesign」は、2019年から2020年にかけて納車される予定です。

以上